# まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！

9/29

議場DEコンサート

## 議場に響く美しい音色

町民に親しまれる議会づくりの一環として、東京交響楽団を招き、町議会議場でコンサートが開催されました。

無伴奏組曲1-1（M.レーガー作曲）他５曲が演奏され、議員席と傍聴席で演奏を聴いた80人は美しい音色を堪能してしまました。

9/24

ナウマンぞうり卓球

## 白熱ご当地卓球に大歓声

第３回全世界ナウマンぞうり卓球大会がナウマン温泉ホテルアルコ236で開催され、出場者100人が「ゾウの縫いぐるみ付きぞうりラケット」を使ったご当地卓球を楽しみました。決勝戦は大歓声の中繰り広げられ、熱戦を制した本間亨さんが優勝しました。

右から、優勝した本間亨さん（真狩村）と、準優勝の佐々木慎司さん（帯広市）

9/18～9/23

国際交流受入事業

## 日本の文化を体験

国際交流事業の一環として、相互交流を行っているオーストラリア・メルローズハイスクールの研修生12人と引率教諭２人が、町を訪れました。９月18日㈪～23日㈯の期間、町内に滞在した研修生は、ホームステイ先の生徒が通う中学校に通い、茶道や剣道を体験するなど、日本の文化を楽しみました。

22日㈮には、さよならパーティーが行われ、ホームステイ先の家族と最後の夜をすごしました。

9/12

忠類地域敬老会

## 敬老会でご長寿をお祝い

忠類地域敬老会（忠類地域公区長連絡協議会主催）が忠類コミュニティセンターで開催され、出席した78人を食事や余興などでもてなし、長寿を祝いました。

忠類保育所園児が、元気いっぱいに披露したよさこいソーランの踊りに会場は拍手喝采でした。

9/30

北海道日本ハムファイターズベースボールアカデミー

## 日ハムＯＢから学ぶ

未来のオリンピック選手を育てる事業の一環として、日本ハムＯＢによる少年野球教室が幕別運動公園野球場で開かれました。

町内の野球少年団５チーム102人が参加し、キャッチボールやノックなどの丁寧な指導に真剣に取り組んでいました。

9/29

建設業協会忠類支部街頭啓発

## ドライバーへ交通安全啓発

町建設業協会忠類支部が交通安全街頭啓発を行い、「シートベルト着用」、「早め点灯」などの黄色い旗をかけた参加者が、街頭に立ち交通安全を呼びかけました。道の駅・忠類では、啓発チラシや日用品がドライバーに手渡されていました。

9/24

幕別町地域防災訓練

## 防災の意識高く

市街地を中心とした指定避難所ごとの公区が実施する「幕別町地域防災訓練」を実施しました。

訓練には、幕別小・中学校を避難所とする公区を対象に行われ、両会場で145人が参加。避難者による避難所運営の開設から閉所までの訓練などを行いました。

9/23

第７回全日本ＰＧ大会・日本ＰＧ協会設立30周年記念式典

## パークゴルフの更なる普及を

第７回全日本パークゴルフ大会が、ちろっとの森コース、糠内やまびこコース、ひばりが丘緑地パークゴルフ場（音更町）を会場に行われ、全国各地から484人が参加し日ごろの練習成果を競いました。

夜には、日本パークゴルフ協会設立30周年記念式典が行われ、功労者としてパークゴルフ考案者の前原懿前会長ら５人が表彰、パークゴルフ用具工業会など３団体に感謝状が贈られました。

10/6

古舞小学校児童が酪農体験

## 校外実習で牛と触れ合う

古舞小学校１～６年生21人が秋の校外学習で井田牧場（忠類東宝）を訪れ、搾乳作業やアイスクリーム作りを体験しました。

はじめはなかなか牛に近づけなかった子どもたちもすぐに慣れた様子で、笑顔で仔牛へミルクを飲ませていました。

10/3

100歳のお祝い伝達式

## 二俣ミサヲさん100歳

二俣ミサヲさんが100歳を迎えられ、入所先の札内寮に親族が駆けつけ長寿を祝いました。

伝達式では、飯田町長が「最高齢になれるよう、元気に過ごしてください」とお祝いの言葉を述べました。また、施設からは花束が贈られました。

10/8

1

2

10/15

3

第40回まくべつ産業まつり・第22回忠類どんとこいむらまつり

## 秋の２大まつり大盛況

10月８日㊐にスマイルパークで「第40回まくべつ産業まつり」、10月15日㊐に道の駅・忠類前で「第22回忠類どんとこいむらまつり」が開催され、家族連れなどで賑わいました。産業まつりでは、１kgのかぼちゃの飛距離を競う「女子かぼちゃ投げ大会」に多くの方が挑戦していました。どんとこいむらまつりでは、ゆり根や忠類和牛の販売が人気を集め、来場者は秋晴れの１日を楽しんでいました。

4

1産業まつり：「現ナマキャッチャー」で１万円をゲット！　2産業まつり：女子かぼちゃ投げ大会　3どんとこいむらまつり：忠類和牛の販売　4どんとこいむらまつり：祭りの最後を飾る恒例のもちまき



テーマ　防災グッズを備えよう！

# まずは、最低限必要な非常持出品から順にそろえてみよう！

問 防災環境課 防災危機管理係（☎㊡54-6601）

もしも、に備えよう 防災ナビ vol.09

まずそろえよう！とっさの時の

## 非常持出品

避難するときにすぐに持ち出すべき必要最低限のものをまず備えて、持ち出しやすいところに置いておこう！

非常持出品がそろったら次いで準備しよう！

### 安心ストック！自宅に備蓄

自宅や避難所で避難生活を送るために最低限必要な物を備えておこう！

取り出しやすく、持ち運びしやすいようにケースにまとめておこう！

### いつもケータイしてみよう

「非常持出品」の中で、いつも使っているバッグやポケットに入れられるものがあったら携帯して身につけておこう！

### １年に２回は点検・見直しを！

◆飲料・食品の賞味期限や薬品、電池の使用期限をチェックする。
◆保存食品を交換の際に実際に食べてみる。
◆家族の現状に合った備えになっているかどうかを点検する。
◆衣類など、季節で変わる物を取り替える。

### 使い方を覚えよう！

備えている物の中で、見たこと、使ったことがないものは、使い方を身につけておきましょう。
◆ロープの結び方
◆簡易トイレの使い方
◆救急箱の中身
◆三角巾の使い方
◆簡易防寒具

### 身近な日用品が多機能グッズに

新聞紙、ポリ袋、大判ハンカチ、レインコートなどは、さまざまな用途で使え、実際に被災した方たちがとても重宝したと証言しています。

身近な日用品の汎用性・工夫・知恵を知っておけば、いざというとき大変役に立ちます。

### 自助・共助を意識した備えを！

◆災害時は、助け、助けられる立場になる可能性があるので、その点も意識して備えましょう。
◆わが家の備えだけではなく、町内会などが共同で備えている物があれば、どこにあり、どうやって使うのかを確認しておきましょう。

### 防災グッズチェックリスト（例）

| ●情報 | ●装備・道具 | ●食 | ●その他 |
|---|---|---|---|
| □携帯ラジオ（予備電池も） | □ヘルメット | □保存食類（アルファ化米、缶詰パンなど） | □衣類 |
| □携帯電話（充電器） | □ホイッスル | □飲料水（長期保存用） | □雨具・防寒具 |
| □身分証明書 | □懐中電灯（予備電池も） | □非常食（水・調理なしで食べられるもの） | □毛布 |
| □硬貨（公衆電話、自販機用） | □作業用手袋（皮製など丈夫なもの） | □携帯食（チョコレート、あめなど） | □タオル |
| | □くつ（登山靴などの丈夫なもの） | □食器類（紙皿、紙コップなど） | □ライター |
| ●救急医療品 | □万能ナイフ類 | □カセットコンロ・ガスボンベ | □ラップ |
| □持病薬・常備薬 | | | □携帯用トイレ |
| □救急用品セット | | | |